

投 信 概 況 (2026 年 2 月)	2026 年 3 月
	モニタリング&エバリュエーションチーム 藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
 入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2026 年 2 月）の GW 分類の大分類別資金動向、図表 3 a に GW
 分類の大分類別の純資産総額シェア、図表 3 b に当月の GW 分類の大分類別純流出入額を示す。
 なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社推計値、その他の月は資産運用業協会の公表値を使用した。

～当月も約 1.7 兆円の純流入、純流入額 1 兆円台は 6 ヶ月連続、純資産総額は 185 兆円台と過去最高～

当月を振り返ると、1 月に 3,000 円近く上昇した日経平均株価は、自民党と日本維新の会の連立与党の圧勝を
 経てさらに上昇し、2 月は 5,000 円を超える大幅な上昇となり、2 月末の終値は 5 万 8,850 円となった。引き続き
 好調な国内の株式市場を受け、当月末のファンド全体の純資産総額は、前月末から 6 兆 9,242 億円増の 185 兆
 4,420 億円となり、過去最高をさらに更新した。また、当月の資金フローは 2 年 9 ヶ月連続の純流入で、純流入額は
 1 兆 6,954 億円となり、純流入額 1 兆円台は昨年 9 月より 6 ヶ月連続である。

資金動向を GW 分類¹の大分類別に純資産総額の推移でみると、当月も「国内株式」、「グローバル株式（ヘッジ
 なし）」を中心に純資産総額は前月から大きく増加した。増加額が最も大きかったのは「国内株式」で、前月末から 2
 兆 6,770 億円増の 24 兆 5,620 億円であった。また、純資産総額の増加率が「国内株式」に次いで高かった「不動
 産」は 3,584 億円増の 7 兆 1,376 億円となり、純資産総額は 2024 年 10 月以来の 7 兆円台を回復した。

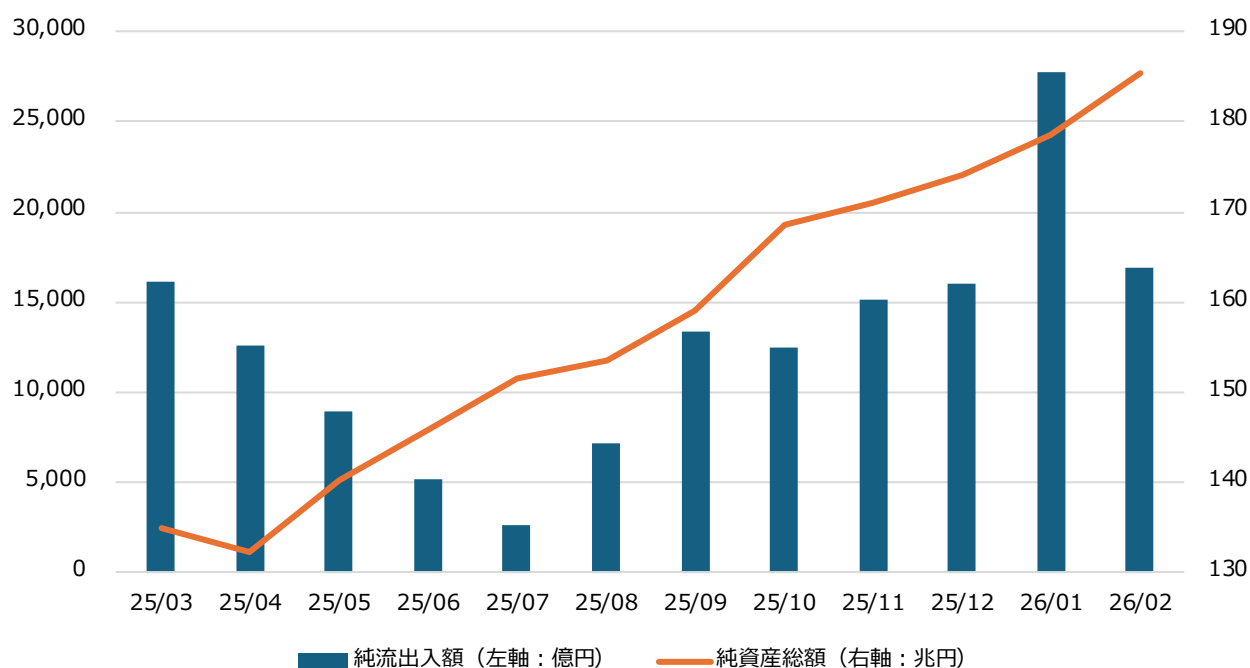
純流出入額は「グローバル株式（ヘッジなし）」が 5 年 8 ヶ月連続の純流入と好調を維持しており、当月の純流入
 額は 1 兆 1,235 億円と 3 ヶ月連続の 1 兆円台であった。「グローバル株式（ヘッジなし）」をさらに細分化した集計
 では、インデックスファンドへ 8,107 億円の純流入と分類内で相対的に高水準の流入を継続している。一方、北米や
 インドの株式に投資するアクティブファンドからは比較的大きな流出がみられ、それぞれ 387 億円、383 億円の純流出
 であった。

当月の個別ファンドの資金流入ランキングをみると、「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カント
 リー）」に 3,194 億円、「eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）」に 1,642 億円の純流入があ
 り、純資産総額はともに 10 兆円台となっている。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
 資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

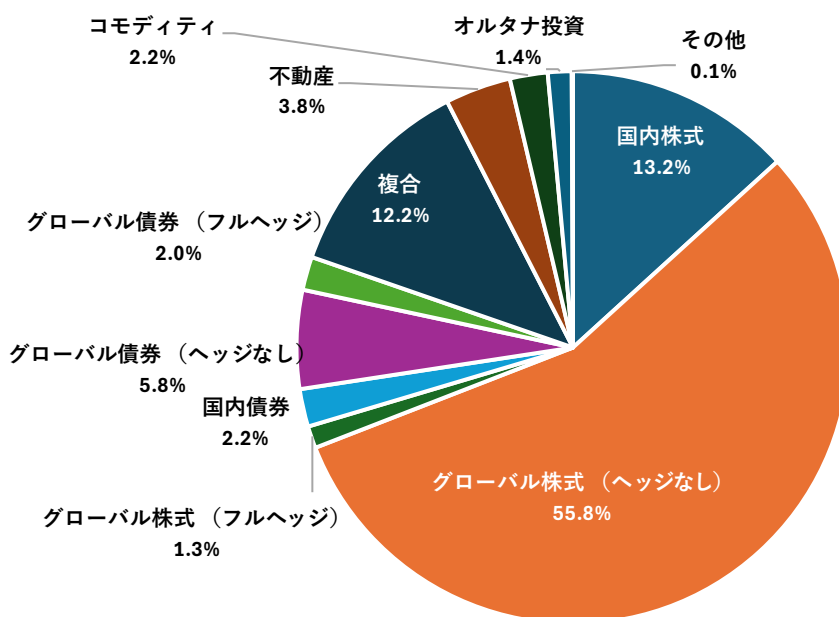
図表 2 2026 年 2 月の GW 分類 大分類別資金動向 (億円)

GW分類 大分類	純資産総額				純流出入額
	26/01末	26/02末	増減額	増減率	26/02
国内株式	218,850	245,620	26,770	12.23%	2,324
グローバル株式 (ヘッジなし)	1,010,561	1,035,619	25,058	2.48%	11,235
グローバル株式 (フルヘッジ)	24,175	23,960	-215	-0.89%	-212
国内債券	40,152	40,897	744	1.85%	281
グローバル債券 (ヘッジなし)	104,474	107,070	2,596	2.48%	192
グローバル債券 (フルヘッジ)	35,939	36,190	251	0.70%	77
複合	216,995	225,577	8,582	3.96%	1,691
不動産	67,792	71,376	3,584	5.29%	-186
コモディティ	39,539	41,037	1,497	3.79%	2,156
オルタナ投資	25,421	25,738	317	1.25%	-596
その他	1,279	1,336	58	4.51%	-7
合計	1,785,177	1,854,420	69,242	3.88%	16,954

(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

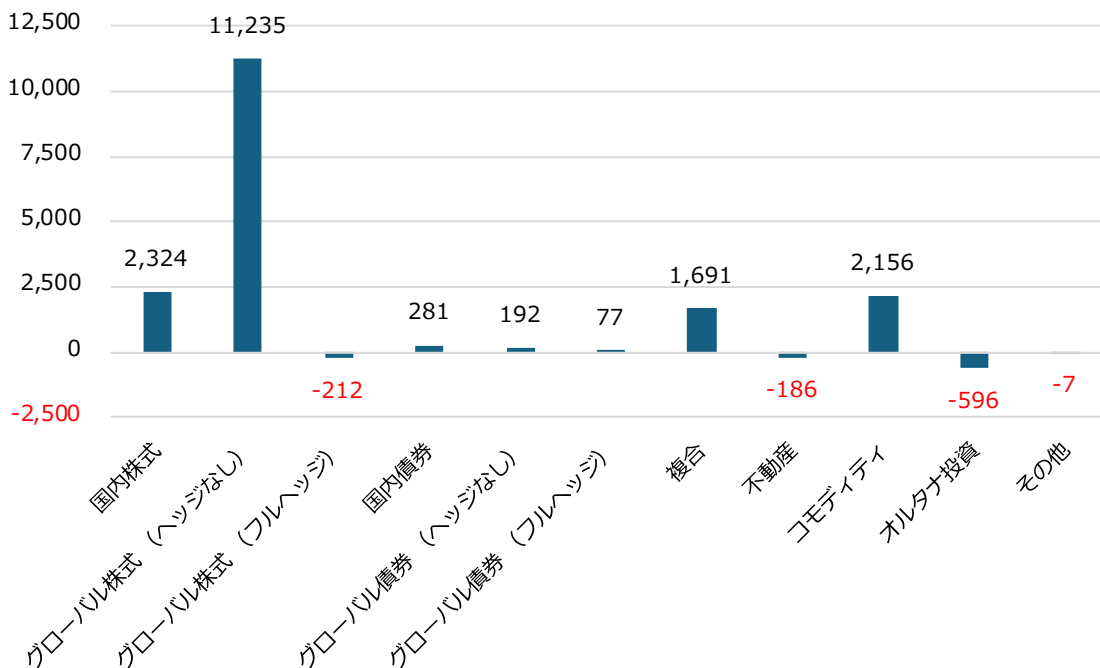
【SGIC リサーチレビュー】

図表 3 a GW 分類 大分類別の純資産総額シェア (2026 年 2 月末基準)



(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

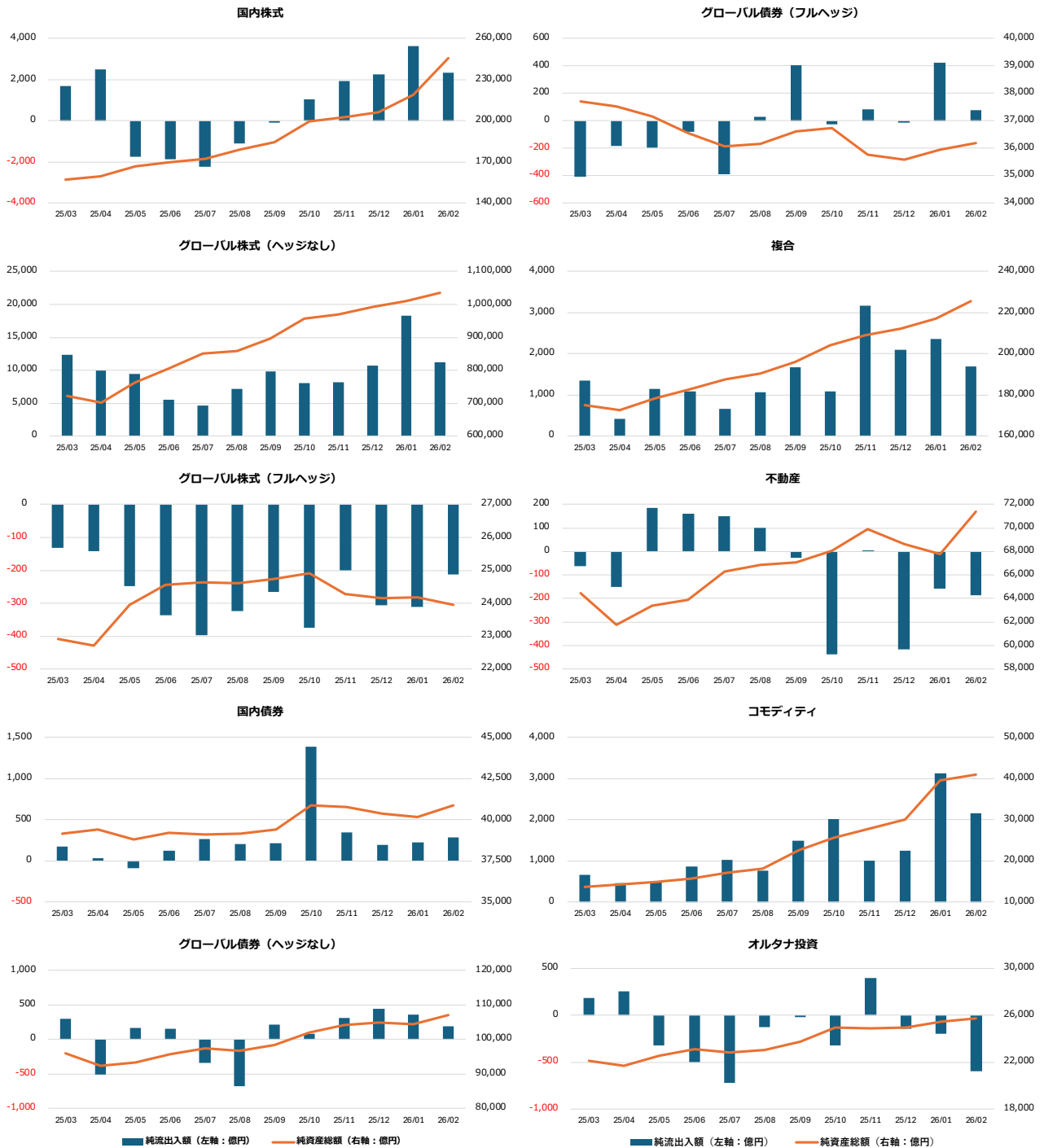
図表 3 b 2026 年 2 月の GW 分類 大分類別純流出入額 (億円)



(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 分類 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移 (月末基準、億円)



(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2026年2月の純流入ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	三菱UFJアセット	102,847	3,194	○	○
2	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	三菱UFJアセット	102,652	1,642	○	○
3	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	インベスコ	33,415	1,238		
4	ピクテ・ゴールド(為替ヘッジなし)	ピクテ	12,008	782		○
5	フィデリティ・グロス・オポチュニティ・ファンド Dコース(毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし)	フィデリティ	8,546	674		
6	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	朝日ライフ	2,669	421		
7	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2026-01	あおぞら	689	386		
8	三菱UFJ 純金ファンド	三菱UFJアセット	10,341	385		○
9	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)	三菱UFJアセット	6,108	355	○	○
10	ハイベータ日本株フォーカス・ファンド	大和アセット	666	354		○

(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2026年2月の純流出ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	アライアンス	32,280	-305		
2	楽天日本株4.3倍ブル	楽天	928	-273		
3	日経225ノーロードオープン	アセットOne	3,804	-259		○
4	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2024-10	あおぞら	185	-218		
5	(ラップ専用)SBI・新興国株式	SBI	168	-209		
6	SBI 日本株4.3倍ブル	SBI	660	-187		
7	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2024-04	あおぞら	158	-180		
8	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	アライアンス	17,747	-159		○
9	(ラップ専用)SBI・米国債券	SBI	121	-132		
10	ダイワファンドラップ 日本株式セレクト	大和アセット	10,806	-116		

(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

(END)

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等にかかる著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でしていただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業にかかる留意事項】SGICは投資一任業務および投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資するおよび投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生ずるおそれがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、および外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約および投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率0.880%(税込)の基本報酬に加え、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人 資産運用業協会